



焼き上がりが楽しみ！  
少年文化財教室  
陶芸体験

3月9日、八雲町郷土資料館収蔵庫で陶芸体験が行われました。小学生1～6年の児童24人が、粘土を作りたい器の大きさに引き伸ばして形作り、自分の名前や動物の絵、星のマークなど思い思いに描いて完成させました。子どもたちは「ハンバーグやスパゲティを乗せて使いたい！焼き上がりが楽しみ！」と4月に焼き上がる器を心待ちにしていました。

ミニ講座を開催！  
はっぴい街なか保健室

3月17日、はっぴい♪街なか保健室がはっぴあ八雲で開かれ、今回初めて実施された「ミニ講座」に21の方が参加しました。

「春に先がけ～身体が目覚めるストレッチ体操」と題して、八雲総合病院リハビリテーション室の富樫作業療法士による指導のもと、足や腰・首など身体全体の筋肉を伸ばしました。最後に作業療法士から「息を止めずにやるのがポイント！毎日少しずつでも継続してやってほしい」と参加者に声をかけていました。



国道277号雲石道路が  
開通しました

3月16日、函館開発建設部が整備を進めてきた国道277号雲石道路の延長3.1kmが午後3時に開通するのを記念して、開通式が見市トンネル内で行われ、来賓や雲石小学校の児童など総勢50人が参加しました。

同区間は土砂崩れなどの原因により度々通行止めとなることがあり、また幅員が狭く、急カーブが連続している区間でした。

これらが解消されることで、道路の確実性や安全性が向上し、八雲地域と熊石地域の交流が一層促進され地域経済の活性化が期待されます。

